

2025年度 前期教育計画

面接指導施設名	科学技術学園高等学校				
教科	科目	単位数	標準単位数	学習期間	担当者
理科	科学と人間生活(A)	2	2	半期	本校教員・スクーリング講師
教科書名		出版社	学習書		
高等学校 科学と人間生活		第一学習社	科技高 学習書 科学と人間生活		
指導目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・自然と人間生活とのかかわり、および科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。 ・科学技術の発展が、今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解させる。 ・身近な自然の事物・現象および日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ、科学と人間生活とのかかわりについて認 					
レポート(添削指導)	全 6 回	定期試験	あり	年間(学期)	1 回
スクーリング	全実施時間数 12 時間	定期試験の評価割合	70 %		
	標準面接時数 8 時間	評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1		

回数	日付	スクーリング 単元・学習内容	レポート 提出期限	回数	高校通信教育講座(コンテンツ視聴) 単元・学習内容
1	4/12	プラスチックの特徴・分類・用途、様々なプラスチック	第1回	1	糖の性質
2	4/24	金属とその製錬・さびと合金、資源の再利用		2	タンパク質の性質
3	4/26	身近な繊維、繊維の構造と染色、繊維の種類	第2回	3	繊維の合成
4	5/18	食品中のおもな栄養素、炭水化物・タンパク質・脂質		4	イオン化傾向
5	5/22	タンパク質のはたらきと構造、遺伝子とDNA、タンパク質の合成	第3回	5	植物の光合成
6	5/31	血糖濃度の調整・濃度と糖尿病、病原体の排除		6	光の強さと光合成
7	6/12	ヒトの視覚、身近な微生物、微生物の発見、生態系内の微生物	第4回	7	植物の光合成色素の分離
8	6/15	微生物の利用、食品と微生物、医薬品と微生物、微生物の利用の広がり		8	ヒトの目の構造
9	6/28	温度と熱運動、熱容量と比熱、熱の伝わり方 仕事や電流と熱の発生、エネルギーの移り変わり	第5回	9	錯覚を体験しよう
10	7/10	光の発生と速さ・反射・屈折・分散・散乱・回折・干渉・偏光、電磁波の種類とその利用		10	地震のメカニズム
11	7/20	日本列島のなりたち、火山活動と地表の変化、地震活動と地表の変化、水のはたらき、気象災害と防災	第6回	11	液状化現象・津波
12	7/26	太陽と太陽系、太陽系を構成する天体 太陽と人間生活、天体の動き・太陽と月の動き		12	太陽系と太陽
13				13	太陽系と惑星
14				14	電磁波の種類① X線と放射線
15				15	電磁波の種類② 赤外線と紫外線
16				16	電磁波の種類③ 紫外線ライト
17				17	圧縮発火
18				18	スターリングエンジン
19				19	手回し発電機
20				20	学習のまとめ①
21				21	学習のまとめ②
22				22	学習のまとめ③
23				23	学習のまとめ④
24				24	学習のまとめ⑤
25				25	学習のまとめ⑥

《留意事項》

- ・スクーリングには教科書または学習書を必ず持参すること。
- ・実験器具、ICT機器、映像資料等を用いてより効率的に学習を進める。